

春日市指定管理者導入施設の業務実績評価【対象年度:令和3年度】

1 基本情報

施設名	光町・毛勝・白水児童センター
指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
指定期間	令和2年4月1日から令和5年3月31日まで(3年間)
担当所管	子育て支援課子育て支援担当

2 施設情報(休館など)

<ul style="list-style-type: none"> ・8/12～15、18 大雨のため臨時休館 ・9/17 台風のため臨時休館 ・通年 新型コロナウイルス感染症対策のため、3区分に分けて開館

指定期間	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
年度	年度	年度	年度	年度	年度
	令和2年度	令和3年度	前年度比	前年度比	前年度比
利用者数	合計	25,533人	28,821人	113%	
施設内訳	光町児童センター	7,720人	7,724人	100%	
	毛勝児童センター	8,906人	11,000人	124%	
	白水児童センター	8,907人	10,097人	113%	

4 履行確認項目への評価

分類	履行確認項目	評価の視点	確認内容	評価	特記事項
施設維持管理	清掃	適正に実施されているか	・日報 ・現地確認	◎	・館内のみならず、近隣の公園の清掃を行い、来館者や地域住民が気持ちよく過ごせる環境整備を行っている。
	設備保守点検	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか ・不具合の対応は適切か	・日常点検チェックシート ・事故の発生の有無 ・施設状況の把握	○	
	警備	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか	・日報、事業報告書 ・現地確認	○	
	小規模修繕	・適正に実施されているか ・不具合の対応は適切か	・帳簿、見積書、完了報告書 ・施設状況の把握内容 ・改修計画の有無	○	
運営業務	運営状況	・公共性・公平性を確保しているか ・事業計画等どおり実施しているか	・事業報告書	◎	新型コロナウイルス感染症対策により行事が中止された中でも、基準に定めている回数を超過して行事を開催し、感染対策を講じながら実施した。
	サービス水準の維持	・サービスの水準を維持する努力はなされているか ・課題解決の努力をしているか	・課題解決に向けた取組	○	
	利用状況の把握	適切な施設の利用状況か	・年間利用状況の報告・確認	○	
状況経理	収支決算状況	・適正に執行されているか ・管理コストが上昇していないか	・帳票の管理 ・収支状況 ・予算と決算の比較 ・利用者あたりの管理コスト(支出/延べ利用者数)	○	
運営体制	人員の適正な管理	・人員の適正な配置 ・継続的なレベルの維持に努めているか	・日報 ・人員の配置状況・勤務体系 ・指導・研修体制 ・知識・経験を有する人の配備	◎	各センター間での相互協力や研鑽を深める目的で、期間を定めて職員の交換配置を行い、サービス向上と標準化を進め、応援体制も円滑に対応できるように努めている。
	利用者の苦情・要望等の対応体制	苦情等への対応は適切か	・苦情・要望への対応体制 ・報告書の作成状況	○	
	危機管理体制の確保	事故・災害発生時の対応はできているか	・訓練等の実施実績 ・マニュアル等の作成	○	
	関係機関・地域との連携体制	連携を図るための組織・体制を整えているか	定期的な情報交換等の開催実績	◎	地域：防犯活動、清掃活動、地域子育てサロン、小学校区探検に参加。公民館等で出前行事を実施。学校：ボランティアや職場体験、校外学習等の受け入れ、不登校会議や拡大教育会議に参加。
その他	児童の健全育成に取り組んでいるか	・事業報告書(活動内容)	○		

5 加算項目への評価

評価内容	特記事項
独自事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・児童センター利用者のうち、ネグレクト傾向等が見られる児童等に対し、ワーカーズコープが開所している「地域福祉事業所ひまわり」のイベントを紹介し、食や居場所の提供等の支援へのつなぎを行っている。また、「地域福祉事業所ひまわり」のイベント参加者に、児童センターの行事の案内を行う等、相互に連携を取ることで児童センターの利用に繋げ、地域の児童への手厚い支援を行っている。 ・子ども服のリユースを目的とした「子ども服シェアリング会」を企画し、各児童センターにて収集した子ども服を、来館した親子にリユースし、楽しみながらSDG'sに取り組めるような事業を実施した。

6 総合評価

評価	コメント
A 優れている。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設面、運営面ともに帳簿や報告書等確認し、適切に実施されていることを確認。 ・児童センターのみならず、社会的困難を抱く子どもや保護者を孤立させず支え合うことを地域の課題として受け止め、居場所づくりや食の提供を行い、地域のコミュニティスペースとなるよう努力している。